

平成19年2月6日
株式会社 新生銀行

表参道ヒルズフィナンシャルセンターにアート作品を展示

当行は、平成19年2月10日(土)から5月中旬まで、表参道ヒルズフィナンシャルセンター(表参道ヒルズ同潤館3階)の店内に、アメリカのアーティスト、Dzine(ディーザイン)氏のアート作品を展示します。

当行では、お客さまの生活に豊かさと彩りを添えることを目指し、“Color your life”というブランドコンセプトを掲げております。この“Color your life”を発信する場のひとつとして、表参道ヒルズフィナンシャルセンターでは、平成18年5月の開店以降、店内にアート作品を展示しております。

Dzine氏は、グラフィティアートを出発点としながら、抽象表現主義やカラーフィールド・ペインティングなど、戦後のアメリカの絵画史を継承するダイナミックな作風で国際的に注目を集めており、今回はガラスビーズやアクリルなどを素材とした同氏の作品を展示します。

【新生銀行 表参道ヒルズフィナンシャルセンター アート展示概要】

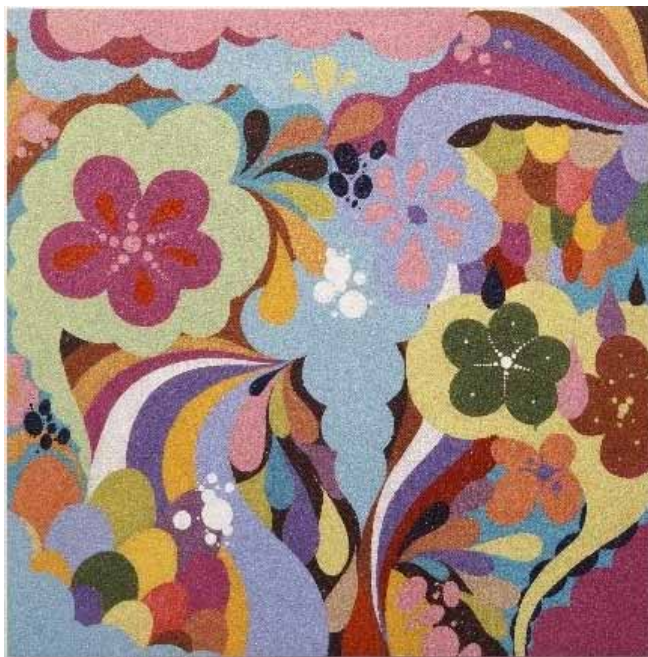
所在地： 東京都渋谷区神宮前4-12-10 表参道ヒルズ 同潤館3階

展示期間： 平成19年2月10日(土)～5月中旬

展示内容： アメリカのアーティスト、Dzine(ディーザイン)氏のアート作品(3点)を表参道ヒルズフィナンシャルセンター内に展示

以 上

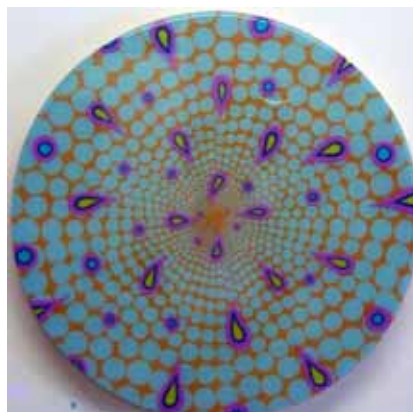
【表参道ヒルズフィナンシャルセンターに展示予定の Dzine(ディーザイン)氏のアート作品】



作品タイトル: "The Richest Man in Babylon"
2004
サイズ: 101.6 x 101.6 x 5 cm
素材: アクリル、ガラスビーズ、キャンパス、ボード



作品タイトル: "Untitled (study for an electronic symphony)"
2006
サイズ: 30 x 30 cm
素材: アクリル、ガラスビーズ、キャンパス、ボード



作品タイトル: "Optic Study"
2005
サイズ: 直径 91.5 cm
素材: 硬質樹脂、アクリル、キャンパス、ボード

【Dzine(ディーザイン)氏】

1970年アメリカ・シカゴ生まれ。現在シカゴを拠点に国際的に活躍する若手アーティスト。

10代の頃、1980年代NYのグラフィティアートのムーブメントに多大な影響を受けたDzineは90年代初頭からシカゴの若手アーティストとして頭角を現すようになる。その活動はアートにとどまらず、DJ Cam、Gotan Project、Yellow ProductionsやGuidance Recordingsなどクラブカルチャーを牽引するDJや音楽プロデューサーとのコラボレーションも数多くこなし、ビジュアルアートとファッション、音楽など広義でのユースカルチャーの担い手として注目されるようになる。

グラフィティアートを出発点としながら、抽象表現主義やカラーフィールド・ペインティングなど戦後のアメリカのペインティングの歴史を継承するダイナミックな作風は国際的に注目を集め、若手ながら抽象表現の新しい扉を開く存在として世界的なキュレーターやコレクターの評価も高い。2002年にはシカゴの現代美術館のプログラムで代表作である9メートルのウォールペインティング " sampler " を発表。

2004年の5月には東京のSCAI THE BATHHOUSEにて日本で初めての本格個展を開催。

2005年にはセントルイス現代美術館での個展「PUNK FUNK」での巨大ウォールペインティングが話題になる。2006年にはプエルトリコの国立美術館での個展、ニューカッスルの現代美術館、Balticでのレジデンシープログラムと個展、オランダでの屋外インスタレーションプロジェクトの他、2年ぶりとなる東京での個展も開催した。2007年にはヴェニス・ビエンナーレでのプロジェクトやローマでの個展など、さらなる飛躍が期待される。